

各位

会社名 ピープル株式会社  
代表者名 取締役兼代表執行役 桐渕真人  
(東証スタンダード 7865)  
問合せ先 執行役 飛田留美子  
電話 03-3862-2768

2025年1月期第1四半期累計期間 業績予想の修正に関するお知らせ

2024年3月1日付当社「2024年1月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」において発表いたしました2025年1月期第1四半期累計期間(2024年1月21日~2024年4月20日)の業績予想について、下記のとおり修正いたします。

## 記

## 1. 2025年1月期 第1四半期累計期間業績予想の修正等(2024年1月21日~2024年4月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想(A) (2024年3月1日発表)	百万円 336	百万円 △75	百万円 △75	百万円 △52	円銭 △11.88
<b>今回修正(B)</b>	<b>380</b>	<b>△50</b>	<b>△50</b>	<b>△59</b>	<b>△13.38</b>
増減額(B-A)	44	25	25	△7	
増減率	13.2%	—	—	—	
(ご参考)前期第1四半期実績 (2024年1月期第1四半期)	1,011	1	6	4	0.84

## 2. 修正の理由について

当2025年1月期第1四半期は、売上高が当初予想を上回る見通しとなったものの、別の要因が重なり純利益段階では予想を下回る見通しとなりました。以下、詳細をご説明します。

まず売上高増加の要因は、米国向け「Magna-Tiles」の販売実績結果が予想を上回り、ロイヤリティ収入が当四半期期間で17百万円程あったこと、また国内でも「ピタゴラスシリーズ」が好調を維持し、当四半期後半に発売した新セットも順調に市場に投入できたことによるものです

結果、総売上高が当初予想より44百万円の増加(予想比13.2%増)の見通しとなりました。

これにより、当第1四半期の営業利益および経常利益は各々当初予想△75百万円から△50百万円となりました。

しかし、四半期純利益では、税効果会計処理による法人税等調整額の計上に伴い、当初予想△52百万円から△59百万円へと減少する見通しとなりました。

(注)「2025年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」は2024年6月3日に開示を予定しております。

以上